kintone PLC connector 2

PLCとkintoneをつなぐ製造業向け連携ゲートウェイ

ノーコードで現場データ連携を実現



株式会社ミナテック

KPC2 製品紹介

基本構成：KPC2

KPC2がPLCと通信し、ルール設定によりトリガー判定、レコード操作を行います

PLC



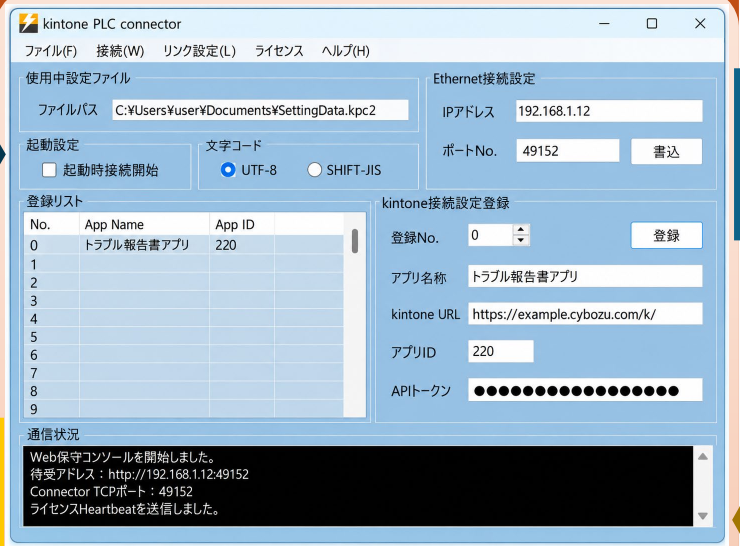
SLMP / FINS TCP / 上位リンク / S7 TCP

装置PLCメモリ

メモリ情報
（トリガー監視）

実行結果
フィールド値

KPC2



ルール設定

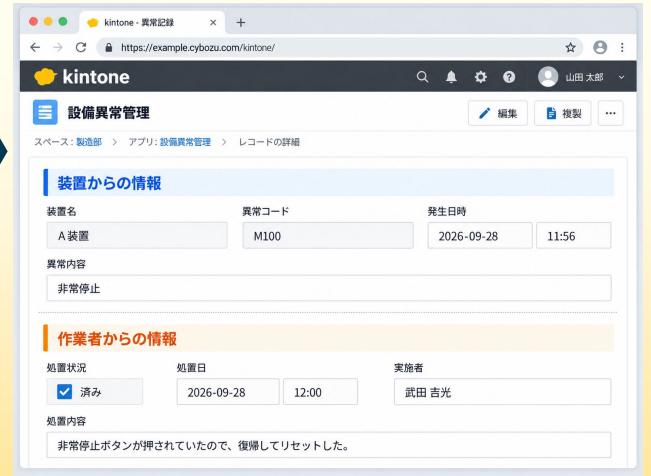
- トリガー判定
- PLCメモリ読書

- レコード取得
- レコード登録
- レコード更新

レコード登録
レコード更新

レコード取得

kintone



kintoneアプリ

レコード情報

ルールテーブル方式で PLC⇔kintone連携をノーコード構築

具体例：レコード登録

連携するkintoneアプリ・PLCを選択し、トリガーとコマンドを設定
Field Codeに登録先、Field Valueに登録する値を設定







KPC2 ルール設定

基本設定

No.	APP No.	PLC No.	Trigger Type	Trigger Parameter	Trigger Value	Command	Record ID	Resp. Header	Resp. Body	Result	有効
1	0	1: A装置	1: ビット立上り	M100		POST					☑
2	0	1: A装置	1: ビット立上り	M101		POST					☑
3	0	1: A装置	1: ビット立上り	M102		POST					☑
4	0	1: A装置	1: ビット立上り	M103		POST					☑
5	0	1: A装置	1: ビット立上り	M104		POST					☑
6	0	1: A装置	1: ビット立上り	M105		POST					☑
7	0	1: A装置	1: ビット立上り	M106		POST					☑
8	0	1: A装置	1: ビット立上り	M107		POST					☑

フィールド設定

Field Code	Field Value
装置名	A装置
異常コード	M100
異常内容	非常停止

kintone

Field Valueには固定文字列の他、PLCメモリも指定可能
生産数・温度・圧力などのPLCメモリ値を、kintoneへ登録できます

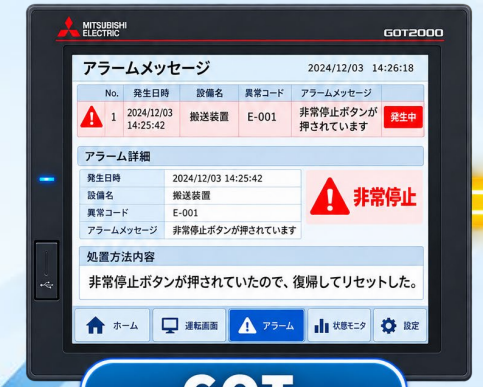
ルール設定だけで、PLCの情報をkintoneへ自動登録

具体例：レコード取得

コマンドをGETMにすれば、レコード情報をPLCの指定メモリへ取得可能
取得するField Code、Field ValueにPLCメモリを設定
取得件数分のPLCメモリをField Valueに設定するだけ



PLC A
製造ライン



GOT
タッチパネル

ルール設定

ファイル操作: 保存 / 読込

フィールドコード設定方法: ● 手入力 ○ アプリ取得 再取得

基本設定

No.	APP No.	PLC No.	Trigger Type	Trigger Parameter	Trigger Value	Command	Record ID	Resp. Header	Resp. Body	Result	有効
16	0	1: A装置	1: ビット立上り	M115		POST					☐
17	0	1: A装置	1: ビット立上り	M116		POST					☐
18	0	1: A装置	1: ビット立上り	M117		POST					☐
19	0	1: A装置	1: ビット立上り	M118		POST					☐
20	0	1: A装置	1: ビット立上り	M119		POST					☐
21	0	1: A装置	1: ビット立上り	M200		GETM					☐
22	0	1: A装置	1: ビット立上り	M201		GETM					☐
23	0	1: A装置	1: ビット立上り	M202		GETM					☐
24	0	1: A装置	1: ビット立上り	M203		GETM					☐
25	0	1: A装置	1: ビット立上り	M204		GETM					☐
26	0	1: A装置	1: ビット立上り	M205		GETM					☐
27	0	1: A装置	1: ビット立上り	M206		GETM					☐
28	0	1: A装置	1: ビット立上り	M207		GETM					☐
29	0	1: A装置	1: ビット立上り	M208		GETM					☐

フィールド設定

Field Code	Field Value
処置日	D1000.ST[20]
実施者	D1010.ST[20]
処置内容	D1020.ST[20]

絞込み条件設定

Query Code	Operator	Query Value	Logical Operator
処置状況	in	済み	and
異常コード	=	M100	

ソート設定: Sort Code 処置日 / Sort Type 降順

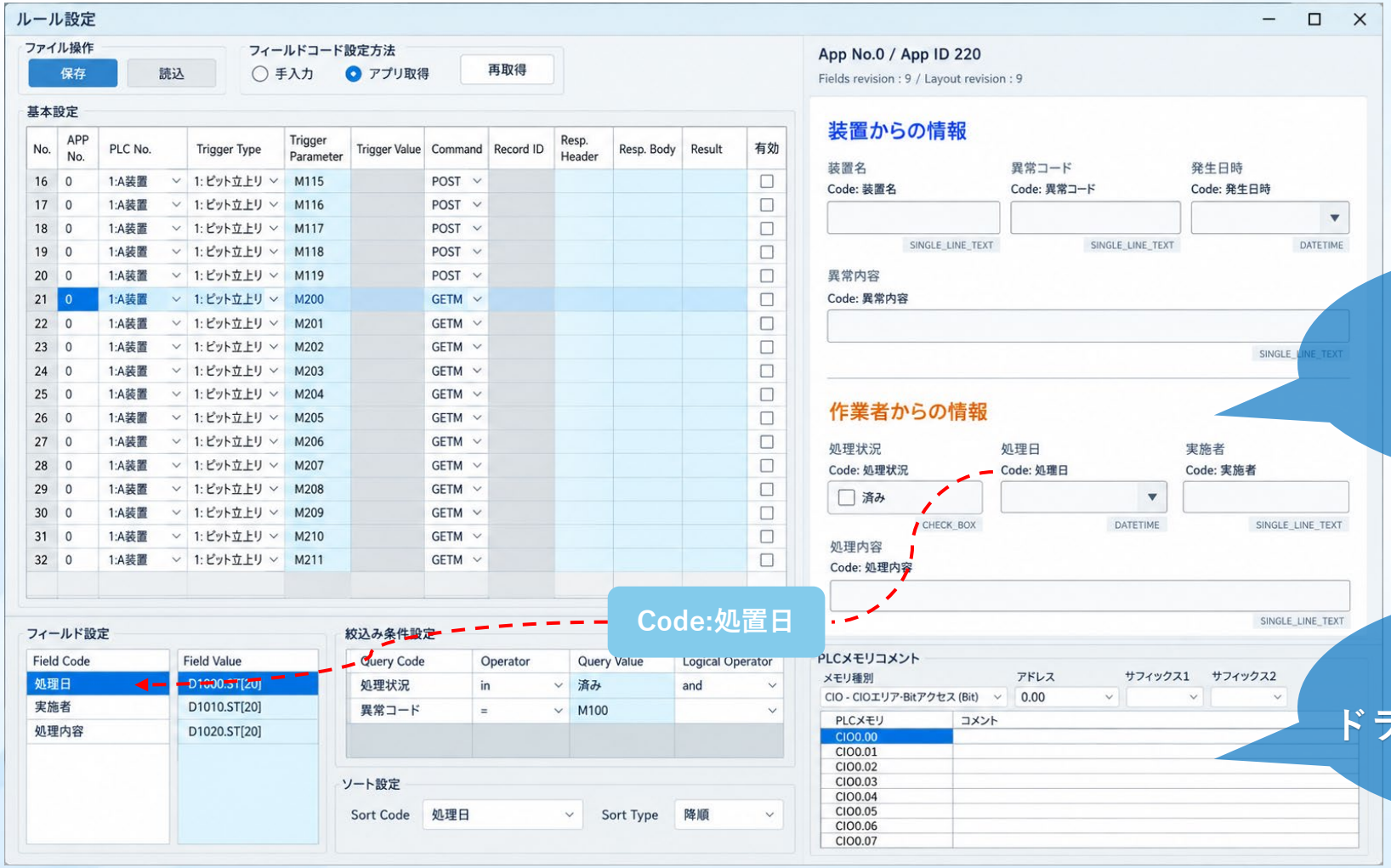


絞込み条件も設定可能！

ルール設定だけでkintoneの情報もPLCから取得可能

便利機能１：kintoneアプリフォームプレビュー

kintoneアプリフォームのプレビューにフィールドコードが併記されているので設定が簡単



チェックボックスや
ドロップダウンは
候補も確認できます

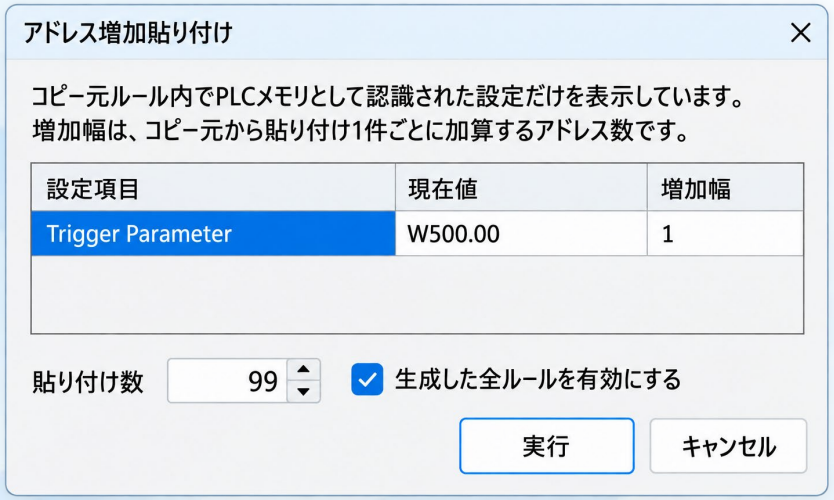
PLCメモリも
ドラッグ＆ドロップが可能！

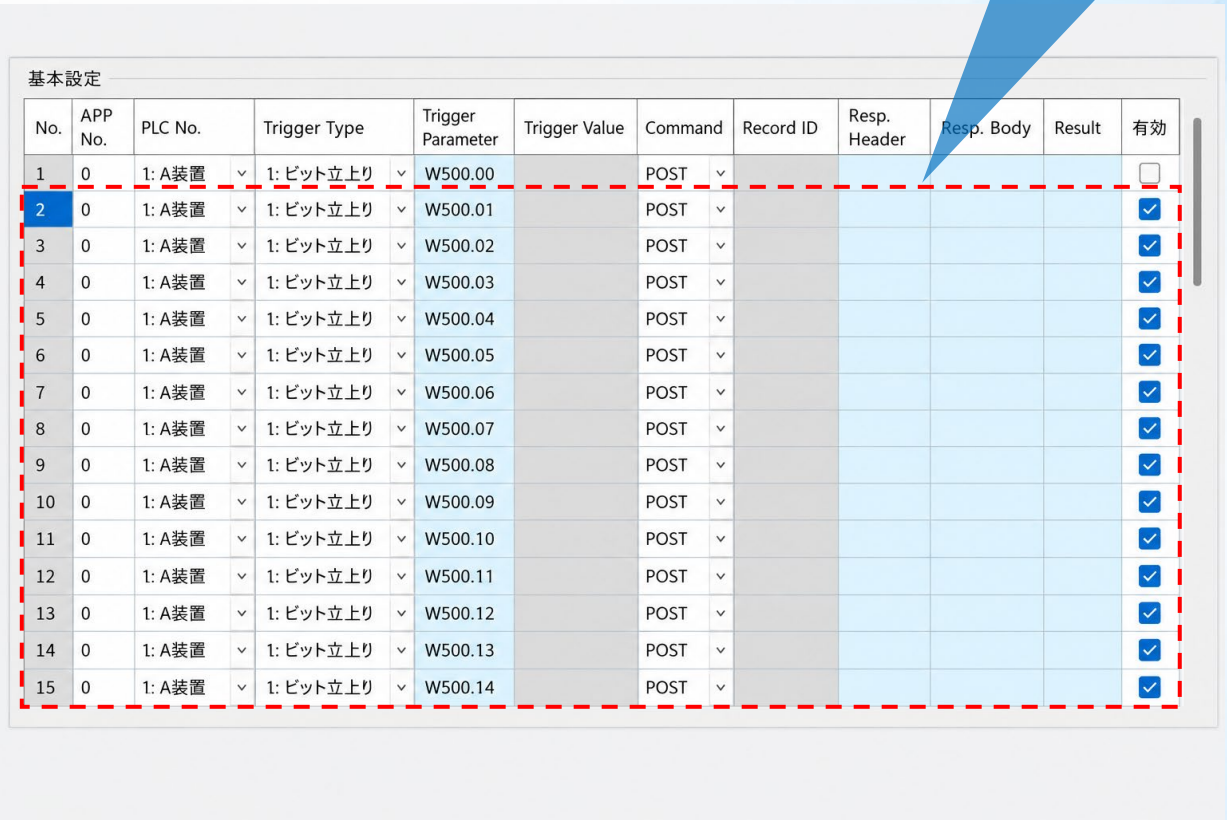
フィールドコードはドラッグ＆ドロップで設定が簡単

便利機能２：アドレス増加貼り付け

連続したPLCメモリをトリガーにしたルール設定を行う場合、
アドレス増加貼り付けにより、
PLCメモリのアドレスを増加させつつルール設定行を生成します

一瞬で異常メモリを
監視して、POSTする
ルール設定ができます





アドレス増加貼り付けで、任意の数分のルール設定を複製が可能

便利機能３：複数貼り付け

複数行の連続したルール設定のField Valueに異なる固定文字列を設定するとき、
複数貼り付けで、エクセルなどで作成した内容を複数行コピーし貼り付けることができます

	A	B
1	異常コード	異常内容
2	M100	非常停止
3	M101	エア圧低下
4	M102	ライトカーテン遮光
5	M103	INV1 インバータ異常
6	M104	INV2 インバータ異常
7	M105	INV3 インバータ異常
8	M106	INV4 インバータ異常
9	M107	SD1 サーボドライバー異常
10	M108	SD2 サーボドライバー異常
11	M109	SD3 サーボドライバー異常
12	M110	SD4 サーボドライバー異常
13	M111	SD5 サーボドライバー異常
14	M112	SD6 サーボドライバー異常
15	M113	投入位置ワーク詰まり
16	M114	排出位置ワーク詰まり
17	M115	投入ロボット異常
18	M116	排出ロボット異常
19	M117	製品検査幅寸法不良
20	M118	製品検査高さ寸法不良
21	M119	製品検査奥行寸法不良

異常内容を一気にコピー



複数貼り付けで一気に貼付

ルール設定の内容をエクセルなどの資料からコピペ可能

対応PLC・通信仕様

主要PLCメーカーに対応。各社標準プロトコルで接続

三菱電機



対応シリーズ	Q / L / iQ-R / iQ-F
通信方式	SLMP

OMRON



対応シリーズ	CS / CJ / NJ / NX
通信方式	FINS TCP

KEYENCE



対応シリーズ	KVシリーズ
通信方式	上位リンク

Siemens



対応シリーズ	S7-1200 / S7-1500
通信方式	S7 TCP

国内主要メーカーのEthernet系標準プロトコルに対応

販売価格

- KPC2は買い切りライセンスです。
  月額・年額の利用料金は不要で、購入後は継続してご利用いただけます。
- 同一メジャーバージョン内のアップデートは無償です。不具合修正や機能改善などの
  マイナーバージョンアップは、追加費用なくご利用いただけます。
- 複数台導入向けに10ライセンスパックをご用意しています。
  工場内で複数のKPC2を導入する場合に、1ライセンスずつ購入するよりお得に導入できます。

名称	型式	価格
１ライセンスパック	KPC2-L1	398,000-
１０ライセンスパック	KPC2-L10	3,498,000-
バージョンアップライセンス	KPC2-VUP	248,000-

※表示価格は税別です。
※バージョンアップライセンスは、対象となる旧バージョンの正規ライセンスをお持ちのお客様向けです。
※kintoneはサイボウズ株式会社の登録商標です。
※記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。